

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：ジョーンズ染色キット (For Basement Membrane)

製品番号：JSK-1 (メーカー略号: SCY)

構成品名：Methenamine Solution

会社名：コスモ・バイオ株式会社

住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署：製品情報部

電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619

e-mail address：mail@cosmobio.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

健康に対する有害性

皮膚感作性：区分 1

生殖毒性：区分 2

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 2(全身毒性、腎臓、膀胱)

#### GHSラベル要素



注意喚起語：警告

危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(全身毒性、腎臓、膀胱)

注意書き

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

保護手袋を着用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

貯蔵

施錠して保管すること。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

慣用名又は別名：ウロトロピン; 1,3,5,7-テトラアザトリシクロ[3.3.1.13.7]デカン

成分名	含有量(%)	CAS RN®	化審法番号
ヘキサメチレンテトラミン	3.0	100-97-0	5-1155

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

#### 危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

ヘキサメチレンテトラミン(令和7年4月1日施行)

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

ヘキサメチレンテトラミン(令和7年4月1日施行)

化管法「第1種指定化学物質」該当成分

ヘキサメチレンテトラミン

## 4. 応急措置

### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医療者の指示なく吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

### 医師に対する特別な注意事項

変異原性を有する製品。医師にばく露物質名、防護のための注意を通知する。

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

#### 適切な消火剤

水噴霧、炭酸ガス、泡、粉末消火剤を使用する。

#### 使ってはならない消火剤

データなし

### 特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚や眼との接触を避けること。

(注意事項)

吸入や接触により皮膚や眼に刺激や炎症を起こすおそれがある。

#### 安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

保護手袋を着用すること。

#### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

#### 衛生対策

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

### 保管

#### 安全な保管条件

施錠して保管すること。4℃で保存すること。

容器を密閉して、涼しく換気のよい場所に保管すること。

#### 安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

### 許容濃度

(ヘキサメチレンテトラミン)

ACGIH(2020) TWA: 1mg/m<sup>3</sup>(IFV) (皮膚感作)

### 特記事項

(ヘキサメチレンテトラミン)

皮膚感作性

### ばく露防止

#### 設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

密閉された装置、局所排気装置を使用する。

#### 保護具

##### 呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。(防毒マスク)

##### 手の保護具

保護手袋を着用する。(耐薬品性)

##### 眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学品用ゴーグルを着用する。

##### 皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。(耐薬品性、長袖)

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：無色

臭い：無臭  
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし  
可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし  
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：データなし  
動粘性率：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常の実験条件において安定である。

危険有害反応可能性

データなし

避けるべき条件

直射日光、火気、静電気

混触危険物質

酸、強酸化性物質、アルカリ、臭化物、塩化物、ヨウ素

危険有害な分解生成物

炭素酸化物

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

皮膚感作性

[製品]

区分 1, アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(ヘキサメチレンテトラミン)

cat. 1; EU-RAR, 2008

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性

[成分データ]

[ACGIH]

(ヘキサメチレンテトラミン)

A4(2020)：ヒト発がん性因子として分類できない

生殖毒性

[製品]

区分 2, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(ヘキサメチレンテトラミン)

cat. 2; EU-RAR, 2008

催奇形性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品]

区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(ヘキサメチレンテトラミン)

全身毒性、腎臓、膀胱 (EU-RAR, 2008; HSDB, 2015)

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(ヘキサメチレンテトラミン)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50 >100mg/L/48hr (環境省, 2002)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(ヘキサメチレンテトラミン)

甲殻類 (オオミジンコ) NOEC >99mg/L/21days (環境省生態影響試験, 2002)

水溶解度

(ヘキサメチレンテトラミン)

44.9 g/100ml (PHYSPROP\_DB, 2005)

残留性・分解性

[成分データ]

(ヘキサメチレンテトラミン)

急速分解性なし (BOD分解度：22%/14 days; TOC分解度：45%/14 days; HPLC分解度：48%/14 days (通産省公報, 1979))

生体蓄積性

[成分データ]

(ヘキサメチレンテトラミン)

log Pow=-2.84 (ICSC, 2002)

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

容器の再使用、リサイクルは不可。製品入り容器と同様に処分する。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質  
有害液体物質(Z類) ヘキサメチレンテトラミン

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

ヘキサメチレンテトラミン(別表第9,令和7年4月1日施行)

名称等を通知すべき危険/有害物

ヘキサメチレンテトラミン(別表第9,令和7年4月1日施行)

変異原性が認められた化学物質 [厚労省局長通達]

ヘキサメチレンテトラミン

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

1,3,5,7-テトラアザトリシクロ[3.3.1.1(3,7)]デカン(別名ヘキサメチレンテトラミン)(3.0%)

消防法：非該当

化審法：非該当

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

ヘキサメチレンテトラミン

水質汚濁防止法

指定物質

ヘキサメチレンテトラミン

法令番号 56

---

## 16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

厚生労働省 基安化発0111第1号(令和4年1月11日)

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：ジョーンズ染色キット (For Basement Membrane)

製品番号：JSK-1 (メーカー略号: SCY)

構成品名：Silver Nitrate Solution(5%)

会社名：コスモ・バイオ株式会社

住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署：製品情報部

電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619

e-mail address：mail@cosmobio.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性: 区分 1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 1

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 2(呼吸器)

環境有害性

水生環境有害性 短期(急性): 区分 1

水生環境有害性 長期(慢性): 区分 1

#### GHSラベル要素



注意喚起語：危険

#### 危険有害性情報

重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷

重篤な眼の損傷

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(呼吸器)

水生生物に非常に強い毒性

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

#### 注意書き

##### 安全対策

環境への放出を避けること。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋/保護衣/保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

##### 応急措置

漏出物を回収すること。

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

直ちに医師に連絡すること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水又はシャワーで洗うこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場

合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

**貯蔵**

施錠して保管すること。

**廃棄**

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

「13. 廃棄上の注意」に従って廃棄すること。

---

**3. 組成及び成分情報**

化学物質・混合物の区別：混合物

慣用名又は別名：硝酸銀(I)

成分名	含有量(%)	CAS RN®	化審法番号
硝酸銀	5.0	7761-88-8	1-8

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

**危険有害成分**

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

硝酸銀

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

硝酸銀

化管法「第1種指定化学物質」該当成分

硝酸銀

---

**4. 応急措置****吸入した場合**

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

**皮膚(又は髪)に付着した場合**

直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

**眼に入った場合**

水で15分以上注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

**飲み込んだ場合**

口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。意識のない者には何も口から与えてはならない。

直ちに医師に連絡すること。

**応急措置をする者の保護**

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

**医師に対する特別な注意事項**

腐食性/刺激性製品。触れた物質を完全に洗い流す必要がある。

---

**5. 火災時の措置****消火剤****適切な消火剤**

水噴霧、炭酸ガス、泡、粉末消火剤を使用する。

**使ってはならない消火剤**

データなし

**特有の危険有害性**

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

消火水や希釈水が汚染を引き起こすおそれがある。

**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置****特有の消火方法**

消火水の下水への流入を防ぐ。

消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

漏洩物に触れたときは、直ちに流水で皮膚あるいは眼を最低20分間洗浄する。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

環境に対する注意事項

環境中に放出してはならない。

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

空容器に回収後、もしくは漏洩場所に食塩水を散布し塩化銀を析出させ沈殿を濾過し回収する。

濾液は中和後処分する。漏洩場所は多量の水を用いて洗い流す。

可燃性物質(紙、おがくず)に吸収させてはならない。

二次災害の防止策

漏出物を回収すること。

回収物の廃棄方法については、専門家の指示を求める。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚や眼との接触を避けること。

安全取扱注意事項

保護手袋/保護衣/保護面を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

(脱いだ衣類は乾燥を避け水に浸漬する。)

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。4℃で保存すること。容器を密閉して涼しく換気のよい場所に保管すること。

安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度

(硝酸銀)

日本産衛学会(1991) 0.01mg-Ag/m<sup>3</sup>

(硝酸銀)

ACGIH(1992) TWA: 0.01mg-Ag/m<sup>3</sup> (銀皮症)

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

#### 保護具

##### 呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。(防毒マスク)

##### 手の保護具

保護手袋を着用する。(不浸透性)

##### 眼の保護具

側面シールド付安全メガネまたは化学用品用ゴーグルを着用する。

##### 皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。(不浸透性、長袖)

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：無色透明

臭い：データなし

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

データなし

### 化学的安定性

通常の手扱い条件において安定である。

### 危険有害反応可能性

データなし

### 避けるべき条件

直射日光、火気、静電気

### 混触危険物質

酸化性物質、アルカリ、アンチモン塩、ヒ酸塩、炭酸塩、リン酸塩

### 危険有害な分解生成物

炭素酸化物、窒素酸化物、銀酸化物

---

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

急性毒性(経口)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀)

rat LD50=1170mg/kg (IUCLID, 2000)

### 局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

区分 1, 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀)

腐食性 (CICAD 44, 2003)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 1, 重篤な眼の損傷

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀)

重度の腐食性 (CICAD 44, 2003)

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[成分データ]

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀)

気道刺激性 (PATTY 6th, 2012)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品]

区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀)

呼吸器 (ACGIH 7th, 2001)

誤えん有害性：データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[製品]

区分 1, 水生生物に非常に強い毒性

区分 1, 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀)

甲殻類 (オオミジンコ) EC50=0.0014mg/L/48hr (CICADs 44, 2002)

水生環境有害性 長期(慢性)

[日本公表根拠データ]

(硝酸銀)

魚類 (ニジマス) LOEC=0.00016mg/L/60days

水溶解度

(硝酸銀)

非常によく溶ける (ICSC, 1998)

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性

## [成分データ]

(硝酸銀)

BCF=600 (Check &amp; Review, Japan)

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

**13. 廃棄上の注意**

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
廃棄物の処理方法

環境への放出を避けること。

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

操作完了後、食塩水を加えて塩化銀を析出させ、その沈殿をろ過して回収する。

ろ液は中和後処分する。回収物の廃棄方法については、専門家の指示を求める。

汚染容器及び包装

容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

**14. 輸送上の注意**

国連番号またはID番号：1760

品名(国連輸送名)：その他の腐食性液体、N.O.S.(硝酸銀)

国連分類(輸送における危険有害性クラス)：8

容器等級：II

指針番号：154

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの  
防止を確実にを行う。

環境有害性

海洋汚染物質 (該当/非該当)：該当

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法：腐食性物質 分類 8

航空法：腐食性物質 分類 8

---

**15. 適用法令**

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

硝酸銀(別表第9の137)

名称等を通知すべき危険/有害物

硝酸銀(別表第9の137)

化学物質管理促進(PRTR)法

第1種指定化学物質

銀及びその水溶性化合物(銀として)(3.2%)

消防法：非該当

化審法：非該当

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

硝酸銀

水質汚濁防止法

有害物質

硝酸銀

法令番号 26: 100mg-(アンモニア性窒素 × 0.4+亜硝酸性窒素+硝酸性窒素)/liter

---

## 16. その他の情報

### 参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN  
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 22nd edit., 2021 UN  
IMDG Code, 2020 Edition (Incorporating Amendment 40-20)  
IATA 航空危険物規則書 第64版 (2023年)  
2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)  
2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)  
JIS Z 7252 : 2019  
JIS Z 7253 : 2019  
2022 許容濃度等の勧告 (日本産業衛生学会)  
Supplier's data/information  
ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の見取りを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：ジョーンズ染色キット (For Basement Membrane)

製品番号：JSK-1 (メーカー略号: SCY)

構成品名：Borax Solution

会社名：コスモ・バイオ株式会社

住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署：製品情報部

電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619

e-mail address：mail@cosmobio.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

健康に対する有害性

生殖毒性：区分 1B

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：区分 2(消化管、中枢神経系)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：区分 2(神経系、呼吸器)

#### GHSラベル要素



注意喚起語：危険

#### 危険有害性情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

臓器の障害のおそれ(消化管、中枢神経系)

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ(神経系、呼吸器)

#### 注意書き

##### 安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

##### 応急措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。

##### 貯蔵

施錠して保管すること。

##### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

慣用名又は別名：四ほう酸二ナトリウム十水和物; ボラックス; ホウ砂

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
ほう酸ナトリウム・十水和物	5	1303-96-4	-

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

#### 危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

ほう酸ナトリウム・十水和物

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

ほう酸ナトリウム・十水和物

---

## 4. 応急措置

### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水で洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医療者の指示なく吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 応急措置をする者の保護

救助者は保護手袋と密閉ゴーグル、防毒マスクを着用すること。

---

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

#### 適切な消火剤

水噴霧、炭酸ガス、泡、粉末消火剤を使用する。

#### 使ってはならない消火剤

データなし

### 特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

皮膚や眼との接触を避けること。

#### 安全取扱注意事項

使用前に取扱説明書を入手すること。

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

#### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

#### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

#### 保管

##### 安全な保管条件

施錠して保管すること。常温で保存すること。容器を密閉して涼しく換気のよい場所に保管すること。

##### 安全な容器包装材料

本製品に使用されている容器内で保管する。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

ACGIH(2005) TWA: 2mg/m<sup>3</sup>(l);

STEL: 6mg/m<sup>3</sup>(l) (上気道刺激)

#### ばく露防止

##### 設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

##### 保護具

###### 呼吸用保護具

呼吸用保護具を着用すること。

###### 手の保護具

保護手袋を着用する。

###### 眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

###### 皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：透明

臭い：無臭

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

データなし

### 化学的安定性

通常の実験条件において安定である。

### 危険有害反応可能性

データなし

### 避けるべき条件

直射日光、火気、静電気

### 混触危険物質

強酸化性物質、強還元性物質

### 危険有害な分解生成物

データなし

---

## 11. 有害性情報

### 急性毒性

#### 急性毒性(経口)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

rat LD50=3493-4980mg/kg (EHC 204, 1998)

#### 急性毒性(経皮)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

rabbit LD50>10000mg/kg (HSDB, Access on Aug. 2017)

#### 急性毒性(吸入)

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

dust: rat LC50=>2mg/L/4hr (PATTY 6th, 2012)

### 局所効果

#### 皮膚腐食性/刺激性

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

ヒト 皮膚炎 (ACGIH, 7th, 2001); ウサギ/モルモット 刺激性 (ECETOC TR63, 1995; NITE初期リスク評価書, 2008)

#### 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

ヒト 眼刺激性 (ATSDR, 2010; EHC 204, 1998); ラビット 刺激性 (PATTY 6th, 2012); ラビット 結膜の変色、水疱形成、肥厚、角膜への刺激は8~21日で回復 (ECETOC TR63, 1995)

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

### 発がん性

[成分データ]

[ACGIH]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

A4(2005)：ヒト発がん性因子として分類できない

### 生殖毒性

[製品]

区分 1B, 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ

[成分データ]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

cat. 1B; NITE初期リスク評価書, 2008; ATSDR, 2010; ECHA CL Invt.; Accesss on Aug. 2017

催奇形性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[製品]

区分 2, 臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

消化管、中枢神経系 (ホウ酸; ATSDR, 2010; NITE初期リスク評価書, 2008; ACGIH 7th, 2005; EC ETOC TR63, 1995)

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

気道刺激性 (ホウ酸または七酸化二ナトリウム四ホウ素五水和物; ACGIH 7th, 2005; ATSDR, 2010; DFGOT, 2013; Access on May 2017)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[製品]

区分 2, 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ

[成分データ]

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

神経系、呼吸器 (環境省リスク評価第14巻, 2016; EHC 204, 1998; NITE初期リスク評価書, 2008; ATSDR, 2010)

誤えん有害性：データなし

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

[成分データ]

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

魚類 (ゼブラフィッシュ) LC50=14.2mg-B/L/96hr (換算値) (EHC204, 1998); 甲殻類 (オオミジンコ) LC50=73mg-B/L/24hr (換算値) (EHC204, 1998)

水溶解度

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

0.593 g/100 ml (HSDB, 2004); 5.1 g/100 ml (20°C) (ICSC, 2014)

残留性・分解性

[成分データ]

(ほう酸ナトリウム・十水和物)

難分解性 (金属元素)

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

#### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

#### 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

ほう酸ナトリウム・十水和物(別表第9の544)

名称等を通知すべき危険/有害物

ほう酸ナトリウム・十水和物(別表第9の544)

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

大気汚染防止法

有害大気汚染物質

ほう酸ナトリウム・十水和物

土壌汚染対策法

第二種特定有害物質 重金属等

ほう酸ナトリウム・十水和物

政令番号24:

含有量  $\leq 4000$  mg/kg

溶出量  $\leq 1$  mg/liter

第二溶出量  $\leq 30$  mg/liter

地下水  $\leq 1$  mg/liter

土壌環境  $\leq 1$  mg/liter

水質汚濁防止法

有害物質

ほう酸ナトリウム・十水和物

法令番号 24: 海域以外 10mg-B/liter, 海域 230mg-B/liter

---

#### 16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

2023 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取

扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。  
ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：ジョーンズ染色キット (For Basement Membrane)  
製品番号：JSK-1 (メーカー略号: SCY)  
構成品名：Nuclear Fast Red Solution  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性: 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 2

#### GHSラベル要素



注意喚起語: 警告

危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

注意書き

安全対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

皮膚に付着した場合: 多量の水と石けんで洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診察/手当てを受けること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量(%)	CAS RN®	化審法番号
硫酸アルミニウム18水和物	5	7784-31-8	-

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

硫酸アルミニウム18水和物

安衛法「通知すべき有害物」該当成分  
硫酸アルミニウム18水和物

---

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

##### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

##### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

##### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医療者の指示なく吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

---

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤

##### 適切な消火剤

水噴霧、炭酸ガス、泡、粉末消火剤を使用する。

##### 使ってはならない消火剤

データなし

##### 特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

##### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

##### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

##### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触を避けること。

##### 安全取扱注意事項

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

##### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

##### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

##### 保管

**安全な保管条件**

常温で保存すること。容器を密閉して、涼しく換気のよい場所に保管すること。

**安全な容器包装材料**

データなし

---

**8. ばく露防止及び保護措置**

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

**ばく露防止****設備対策**

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

**保護具****呼吸用保護具**

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

**手の保護具**

保護手袋を着用する。

**眼の保護具**

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

**皮膚及び身体の保護具**

保護衣を着用する。

---

**9. 物理的及び化学的性質**

物理状態：液体

色：赤色

臭い：無臭

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：データなし

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

**10. 安定性及び反応性****反応性**

データなし

**化学的安定性**

通常の実験条件において安定である。

**危険有害反応可能性**

データなし

**避けるべき条件**

直射日光、火気、静電気

**混触危険物質**

強酸化性物質、強還元性物質、金属

**危険有害な分解生成物**

硫酸化物、アルミニウム酸化物

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

区分 2, 皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 2, 強い眼刺激

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険/有害物

硫酸アルミニウム18水和物(別表第9の37)

名称等を通知すべき危険/有害物

硫酸アルミニウム18水和物(別表第9の37)

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

水質汚濁防止法

指定物質

硫酸アルミニウム18水和物

法令番号 44

---

## 16. その他の情報

### 参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：ジョーンズ染色キット (For Basement Membrane)  
製品番号：JSK-1 (メーカー略号: SCY)  
構成品名：Periodic Acid Solution  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

健康に対する有害性

皮膚腐食性/刺激性: 区分 2

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 区分 2

#### GHSラベル要素



注意喚起語：警告

危険有害性情報

皮膚刺激

強い眼刺激

注意書き

安全対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急措置

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
過ヨウ素酸	1	10450-60-9	1-368

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法, 安衛法「表示、通知すべき有害物」, 化管法に該当する危険有害成分なし

---

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

##### 皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。

##### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

##### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医療者の指示なく吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

---

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤

###### 適切な消火剤

水噴霧、炭酸ガス、泡、粉末消火剤を使用する。

###### 使ってはならない消火剤

データなし

##### 特有の危険有害性

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

##### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

#### 6. 漏出時の措置

##### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

##### 環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

##### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

##### 取扱い

###### 技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触や吸入を避けること。

###### 安全取扱注意事項

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

###### 接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

###### 衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

##### 保管

###### 安全な保管条件

4°Cで保存すること。容器を密閉して涼しく換気のよい場所に保管すること。

安全な容器包装材料  
データなし

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

### ばく露防止

#### 設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

適切な換気のある場所で取扱う。

#### 保護具

##### 呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

##### 手の保護具

保護手袋を着用する。

##### 眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

##### 皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：液体

色：無色

臭い：無臭

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし

引火点：データなし

自然発火点：データなし

分解温度：データなし

pH：2.0±0.5

動粘性率：データなし

蒸気圧：データなし

密度及び/又は相対密度：データなし

相対ガス密度(空気=1)：データなし

粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

データなし

### 化学的安定性

通常の実験条件において安定である。

### 危険有害反応可能性

データなし

### 避けるべき条件

直射日光、火気、静電気

### 混触危険物質

強塩基、強還元性物質、金属粉、DMSO

### 危険有害な分解生成物

データなし

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性

[製品]

区分 2, 皮膚刺激

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

[製品]

区分 2, 強い眼刺激

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

---

## 16. その他の情報

#### 参考文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN  
JIS Z 7252 : 2019  
JIS Z 7253 : 2019  
Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実用性を対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：ジョーンズ染色キット (For Basement Membrane)  
製品番号：JSK-1 (メーカー略号: SCY)  
構成品名：Gold Chloride Solution(0.2%)  
会社名：コスモ・バイオ株式会社  
住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号  
担当部署：製品情報部  
電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619  
e-mail address：mail@cosmobio.co.jp  
推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

GHSラベル要素

該当しない

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
三塩化金	0.2	16961-25-4	-

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法、安衛法「表示、通知すべき有害物」、化管法に該当する危険有害成分なし

### 4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を多量の水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医療者の指示なく吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、炭酸ガス、泡、粉末消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

**特有の危険有害性**

火災によって刺激性、有毒及び/又は腐食性のガスを発生するおそれがある。

**消火を行う者の保護**

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

**6. 漏出時の措置****人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置**

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。

**環境に対する注意事項**

下水、排水中に流してはならない。

**封じ込め及び浄化の方法及び機材**

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意****取扱い****技術的対策**

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触や吸入を避けること。

**安全取扱注意事項**

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

**接触回避**

「10. 安定性及び反応性」を参照。

**衛生対策**

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

**保管****安全な保管条件**

4°Cで保存すること。容器を密閉して涼しく換気の良い場所で保管すること。

**安全な容器包装材料**

データなし

---

**8. ばく露防止及び保護措置**

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

**ばく露防止****設備対策**

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

**保護具****呼吸用保護具**

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

**手の保護具**

保護手袋を着用する。

**眼の保護具**

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

**皮膚及び身体の保護具**

保護衣を着用する。

---

**9. 物理的及び化学的性質**

物理状態：液体

色：黄色

臭い：無臭  
沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし  
可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし  
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：データなし  
動粘性率：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

反応性

データなし

化学的安定性

通常取り扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。

避けるべき条件

直射日光、火気、静電気

混触危険物質

アンモニア、アンモニア塩、強塩基

危険有害な分解生成物

塩化水素

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

残留性・分解性：データなし

生体蓄積性：データなし

土壤中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

#### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

#### 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

---

#### 16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名称：ジョーンズ染色キット (For Basement Membrane)

製品番号：JSK-1 (メーカー略号: SCY)

構成品名：Sodium Thiosulfate Solution (5%)

会社名：コスモ・バイオ株式会社

住所：東京都江東区東陽二丁目2番20号

担当部署：製品情報部

電話番号：03-5632-9610 FAX：03-5632-9619

e-mail address：mail@cosmobio.co.jp

推奨用途及び使用上の制限：試験研究用試薬

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類

本商品はGHS分類に該当しない

GHSラベル要素

該当しない

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

成分名	含有量 (%)	CAS RN®	化審法番号
チオ硫酸ナトリウム	5	7772-98-7	1-503

注記：これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

毒物及び劇物取締法、安衛法「表示、通知すべき有害物」、化管法に該当する危険有害成分なし

### 4. 応急措置

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

皮膚を水と石けんで洗うこと。汚染された衣類を脱ぐこと。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医療者の指示なく吐かせない。意識のない者には何も口から与えてはならない。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

### 5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

水噴霧、炭酸ガス、泡、粉末消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤

データなし

**消火を行う者の保護**

消火作業の際は、自給式呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

**6. 漏出時の措置**

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

下水、排水中に流してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、密閉できる空容器に回収する。

---

**7. 取扱い及び保管上の注意**

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

皮膚や眼との接触や吸入を避けること。

安全取扱注意事項

取扱い後は手、汚染箇所をよく洗う。

接触回避

「10. 安定性及び反応性」を参照。

衛生対策

産業衛生および安全の基準に基づいて取り扱う。

保管

安全な保管条件

常温で保存すること。容器を密閉して涼しく換気のよい場所に保管すること。

安全な容器包装材料

データなし

---

**8. ばく露防止及び保護措置**

管理濃度：データなし

許容濃度：データなし

ばく露防止

設備対策

洗眼設備・安全シャワーを設けること。

適切な換気のある場所で取扱う。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

---

**9. 物理的及び化学的性質**

物理状態：液体

色：無色

臭い：無臭

沸点又は初留点及び沸点範囲：データなし

可燃性(ガス、液体及び固体)：データなし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界：データなし  
引火点：データなし  
自然発火点：データなし  
分解温度：データなし  
pH：中性  
動粘性率：データなし  
蒸気圧：データなし  
密度及び/又は相対密度：データなし  
相対ガス密度(空気=1)：データなし  
粒子特性：該当なし

---

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

データなし

### 化学的安定性

通常取り扱い条件において安定である。

### 危険有害反応可能性

通常使用の条件下では危険な反応は知られていない。

### 避けるべき条件

直射日光、火気、静電気

### 混触危険物質

酸化性物質、硝酸ナトリウム、酸、アルカリ

### 危険有害な分解生成物

酸化ナトリウム、硫化水素

---

## 11. 有害性情報

急性毒性：データなし

### 局所効果

皮膚腐食性/刺激性：データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性：データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性：データなし

生殖細胞変異原性：データなし

発がん性：データなし

催奇形性：データなし

生殖毒性：データなし

### 特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)：データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)：データなし

誤えん有害性：データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性：データなし

### 水溶解度

(チオ硫酸ナトリウム)

20.9 g/100 ml (20°C) (ICSC, 2006)

残留性・分解性：データなし

### 生体蓄積性

[成分データ]

(チオ硫酸ナトリウム)

log Pow=-4.35 (ICSC, 2006)

土壌中の移動性：データなし

オゾン層への有害性：データなし

---

### 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報  
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

地方/国の規則に従って安全に廃棄すること。

---

### 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類：非該当

注意事項 輸送に際しては、直射日光を避け、転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの  
防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報：非該当

---

### 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法：非該当

労働安全衛生法：非該当

化学物質管理促進(PRTR)法：非該当

消防法：非該当

化審法：非該当

---

### 16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

JIS Z 7252 : 2019

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

ICSC 国際化学物質安全性カード

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂くための情報を提供するものです。ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。